

応募要件

対象企業	都内に事業所をお持ちの中小企業・小規模事業者（個人事業主を含む）
募集企業数	①一般コース：1,100社程度 ②機器トライアル導入コース：100社程度
申込締切	令和8年10月末頃まで ※定員に達し次第募集終了します
参加費用	無料

申込～支援までの流れ



よくある質問

Q だれでも参加できますか？
東京都内に事業所のある中小企業・小規模事業者（個人事業主を含む）であればお申込みいただけます。
※ただし、みなし大企業は対象外となります。

Q サポーターによる支援対応時間は、土日祝でも可能ですか？
支援対応時間は、平日のみとなっております。また、土日祝以外に、年末年始の事務局閉局日もお受けできませんのでご了承ください。

Q 費用は掛からないのですか？
本事業の支援は全て無料です。ただし、ご提案したツールについて、利用者自身が契約・利用を開始する場合には、当該ツールの利用料等は利用者の負担となります。機器トライアル導入コースでトライアル利用するツールについては、無償でご利用いただけます。

Q 助成金・補助金にはどのようなものがありますか？
助成金や補助金は、導入するツールの内容や時期によって内容が異なります。本事業では、まず課題の整理を行ったうえで、必要なツールのご提案までをサポートし、その中から補助金の活用を含めた、適切な関連事業をご案内します。

お問い合わせは

中小企業デジタル化ファーストステップ支援事業

〒163-0521 東京都新宿区西新宿 1-26-2 新宿野村ビル21階

TEL **03-4405-2306**

✉ ade.jp.digi1st@jp.adecco.com

受付時間：平日 10:00～17:00
（土・日・祝日、年末年始を除く）

デジファースト 東京 検索

<https://tokyo-digitalfirststep.metro.tokyo.lg.jp>



DIGI1st
デジタル
ファーストステップ

本事業は、東京都より委託を受け
アデコ株式会社が運営しています。

令和8年度 中小企業デジタル化ファーストステップ支援事業

DIGI1st
デジタル
ファーストステップ

参加費 無料

事業期間
令和8年4月1日（水）～令和9年3月31日（水）
※一般コースは受付可能、機器トライアル導入コースは順次募集予定です。詳しい募集時期、対象等は事務局へご連絡ください。

個社の状況に合わせて選べる2コースで安心！
最適なデジタル化を**専門家が無料でサポート**

この事業でできること

デジタル関連事業・
助成制度のご案内

自社に合ったデジタルツール
活用の提案と伴走支援

次の取組につながる
導入提案書の提供

支援コース

専門家の助言を受けながらデジタル化を進めたい方は

一般コース

最大 **5** 回



「業務を効率化したい」
「自社に合ったデジタルツールを知りたい」

PC操作やデジタルツールを体験したい方は

機器トライアル導入コース

最大 **10** 回



「パソコン操作を体験してみたい」
「デジタルツールを試用してみたい」



お申し込み
はこちら



東京都産業労働局

各コースの詳細はこちら

支援コース詳細



一般コース

支援回数 **5回**



デジタル化が進んでいない中小企業に対して**専門家によるデジタル化診断**と**デジタルツールの活用支援**を行います。

特徴

- ✓ ヒアリングやデジタル診断を通して自社の状況がわかる
- ✓ 状況に応じたデジタル化の提案を受けられる
- ✓ ツール導入までに必要な準備やスケジュールがわかる

支援の流れ

1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
・業務の現状把握、ヒアリング	・課題・業務の棚卸 ・デジタル化診断の実施	・デジタルツール活用方法のご提案	・活用に向けた伴走支援	・デジタル関連事業への接続 ・デジタルツール導入提案書のご提供



機器トライアル導入コース

支援回数 **10回**



電源を入れれば使用開始できるパソコンを最大5か月間無料で貸出し、パソコンを活用した業務体験ができます。合計管理ツール等、業務を効率化できるデジタルツールも同時に体験できます。

特徴

- ✓ パソコン操作の基本操作が学べる
- ✓ 専門家による、個々の状況に応じた伴走型サポート
- ✓ デジタルツールの体験ができる

支援の流れ

1回目	2回目	3回目	4～9回目	10回目
・業務の現状把握、ヒアリング	・課題・業務の棚卸 ・デジタル化診断の実施	・デジタルツール導入のサポート ・デジタル化入門レクチャー	・活用に向けた伴走支援 ・デジタルツールのトライアル利用	・デジタル関連事業への接続 ・デジタルツール導入提案書のご提供

お試しできる
ツール



Word/Excel/PowerPoint



勤怠管理



会計管理



予約管理



HP作成デザイン



生成 AI

本事業での 専門家選定基準



CHECK

1

生産性向上に繋がるITツールの
提案が可能

CHECK

2

ITコーディネータ、中小企業診断士
などの有資格者

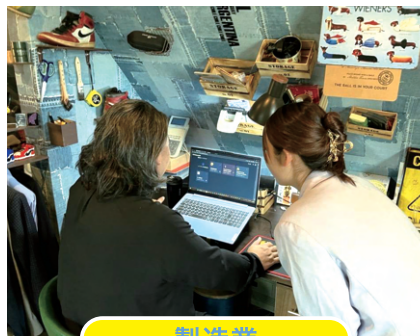
CHECK

3

ITソリューション導入支援実績が
豊富な実務経験者

※ 前身事業での支援事例

※旧：都内中小企業向けデジタル技術導入促進ナビゲータ事業



製造業

株式会社林パッキング工業

ゴムパッキン製品等の製造、販売。
極小ゴムパッキンに強みを持つ。

<https://h-pk.com/>

社内情報を用いた生成 AI 活用で業務効率化を実現

課題 社内情報を有効活用できていない

提案内容 生成AIを用いた社内情報の活用・業務への定着化

- ・社内資料・過去のクレーム情報などを整理・登録
- ・NotebookLM を活用し、簡単に情報検索できる環境を整備

成果 本社・工場において生成 AI 活用をスモールスタート

- ・技術資料や過去情報を活用したチャットボット・資料作成が可能に
- ・今後、研修資料作成や業務展開へ発展させる道筋を整理
- ・トップダウンで生成 AI を位置づけ、試行と学習を推進



建設業

有限会社ツカサ

外壁工事一式、住宅リフォーム工事、
各種シーリング工事を行っている。

<https://www.tsukasa21.jp>

現場報告の定着と情報共有の効率化を実現

課題 社内の作業報告ルールが徹底できていなかった

提案内容 現場向け管理ソフト「現場ポケット」の導入を提案

- ・打刻・作業内容・写真を一元管理できる仕組みを構築し、「誰が・どこで・何を
したか」が簡易に記録される運用を提案
- ・LINE で行っていた写真・資料共有を廃止し、現場ポケット上に現場写真・資料
を蓄積する運用へ移行することを提案

成果 現場報告の定着と情報共有の効率化を実現

- ・現場報告が仕組み化され、報告漏れや遅れが減少し、作業状況を即時に把握
できるようになった
- ・現場写真や資料を一元管理できるようになり、情報が蓄積・共有される業務
環境を実現した
- ・スマートフォンを活用した報告体制が定着し、管理者・作業員双方の業務負担
が軽減された

お申し込み
はこちら

